



84112-XLBC-K0S0 CR-V WING SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

【適 応車種】 CR-V RE3-130～
RE4-130～

【色記号】	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	ZZ	未塗装	サンディング仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

【営業時間9:00～18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

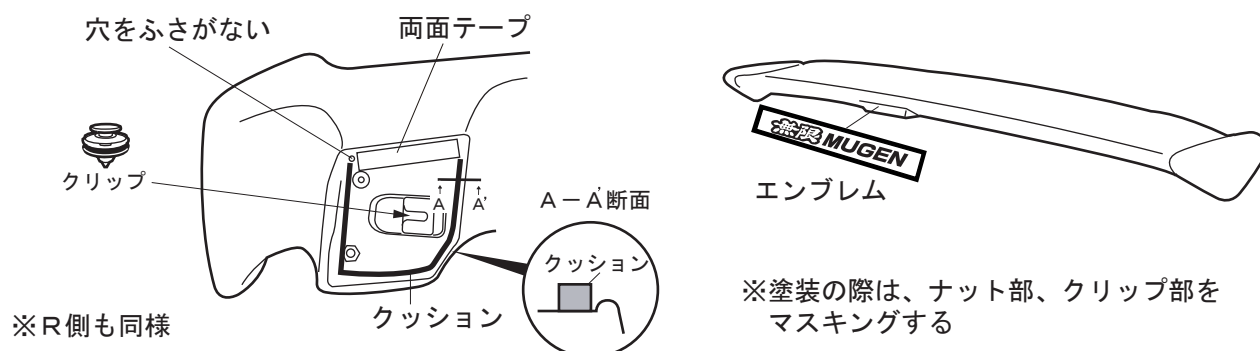
1. ウイング スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

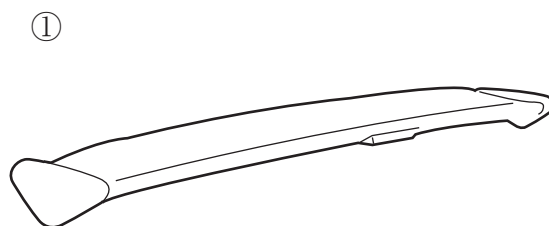
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

塗装後下図のように貼付け面を脱脂して、クッション、両面テープ、クリップ、エンブレムを付ける。

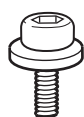


【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ウイング スポイラー	1
②	キャップボルトM6×12	2
③	クリップ	2
④	エンブレム	1
⑤	クッション	2
⑥	両面テープ	2



②



③



④



⑤



⑥



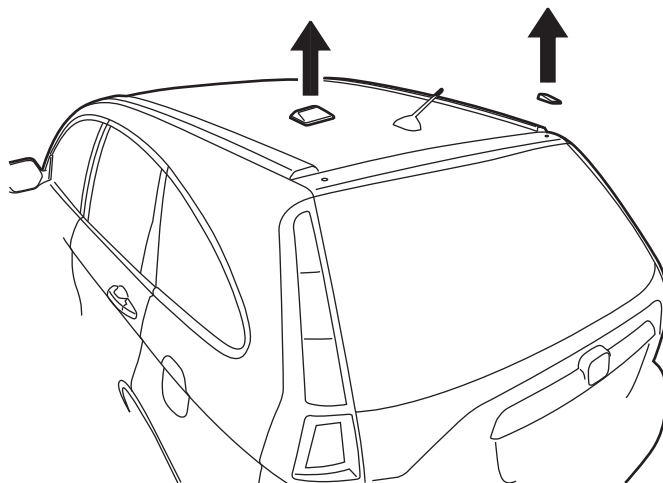
【必要工具】

- ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ8.5 ・六角レンチ5mm ・ヤスリ ・マスキングテープ
- ・イソプロピルアルコール ・タッチアップペイント・水性ペン・センターポンチ

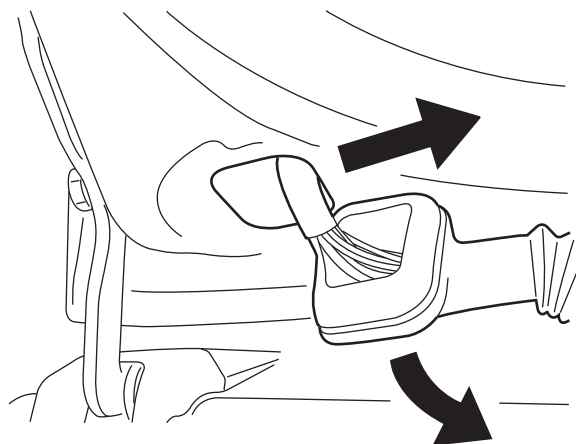
I. 取付準備

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様にを行うこと。

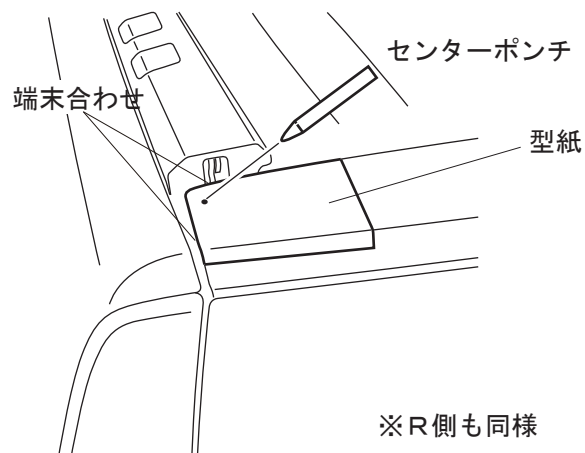
①ルーフレールカバーを外す。(サービスマニュアル参照)



②テールゲート裏のハーネスグロメットを外し、穴開けの際にハーネスを傷つけないように内側に寄せる。



③型紙を切り取り、テールゲートの端末に合わせ、穴位置をマーキングする。



④マーキングした位置にドリルでφ3→φ6→φ8の穴を開け、ルーフレールカバーの穴をφ8.5に広げる。

△ (2)

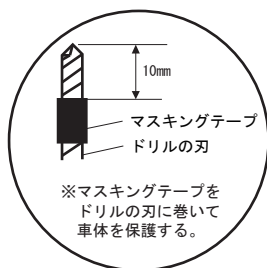
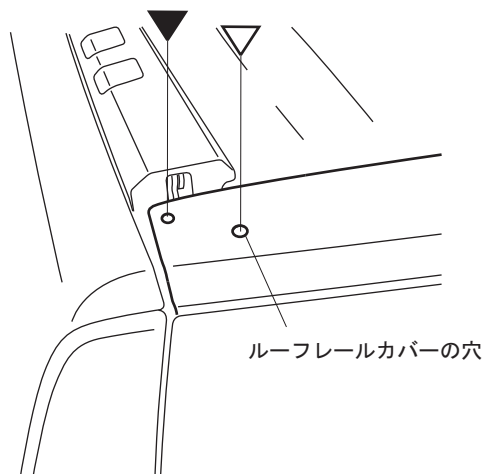
▲ (2)



ドリルφ8.5



ドリルφ3→φ6
→φ8



※穴の切り口のバリをヤスリで取り、
タッチアップペイントをする。

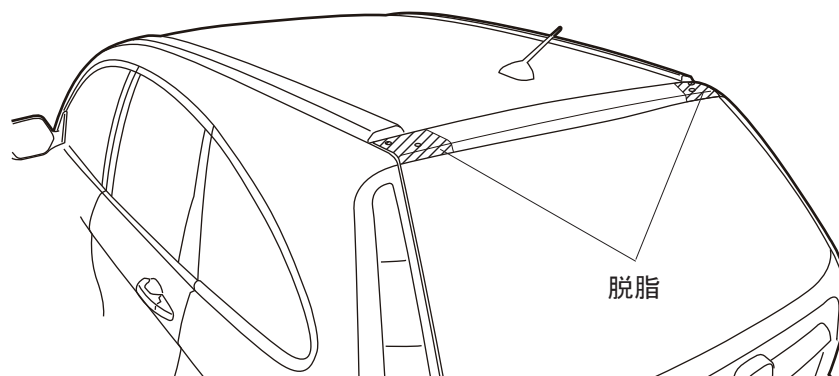
※R側も同様

⑤穴開けした部分をタッチアップペイントで塗り、錆止めをする。

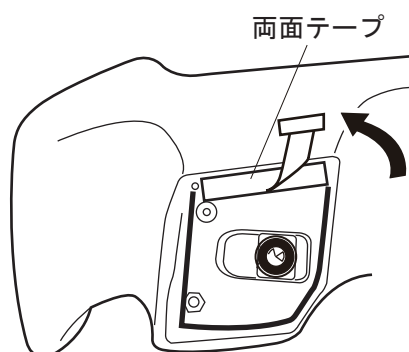
Ⅱ. ウイング スポイラーの取付

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

①下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

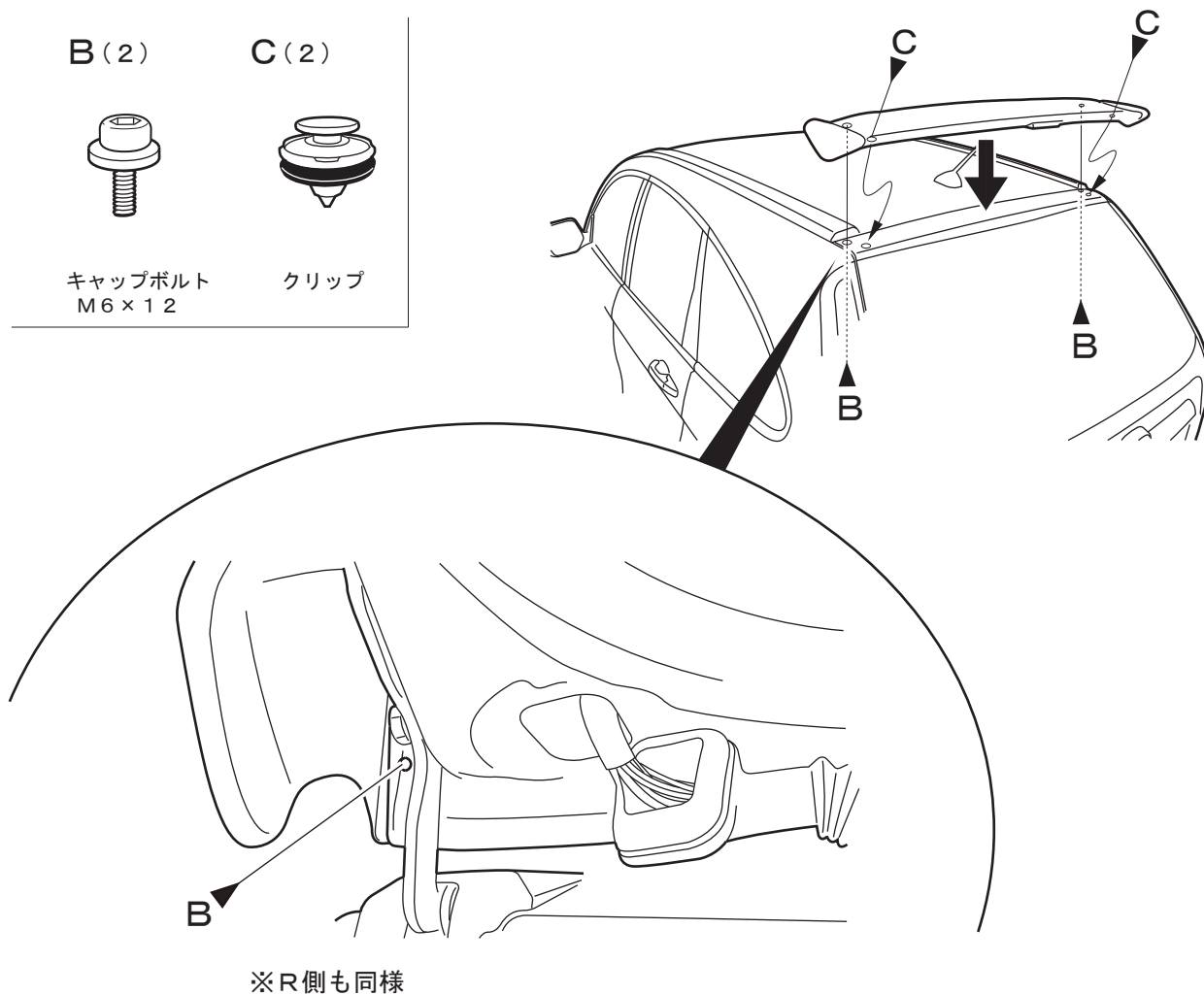


②両面テープの離型紙を剥がし、取り付け面の外でマスキングテープにて固定する。

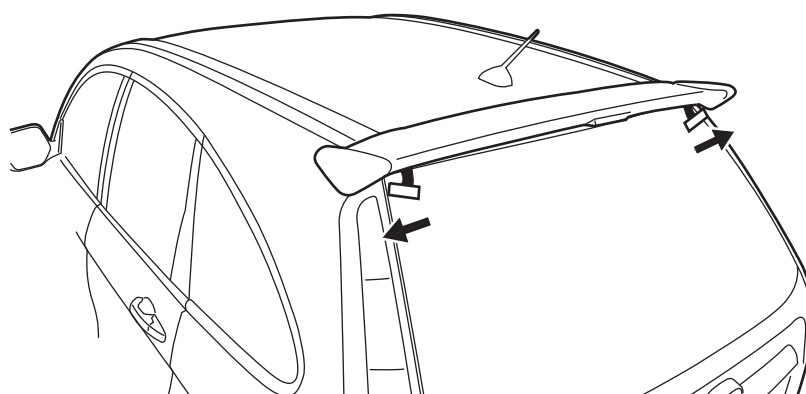


※R側も同様

④Cのクリップをテールゲートの穴に入れ、キャップボルトBをつかって仮付けする。

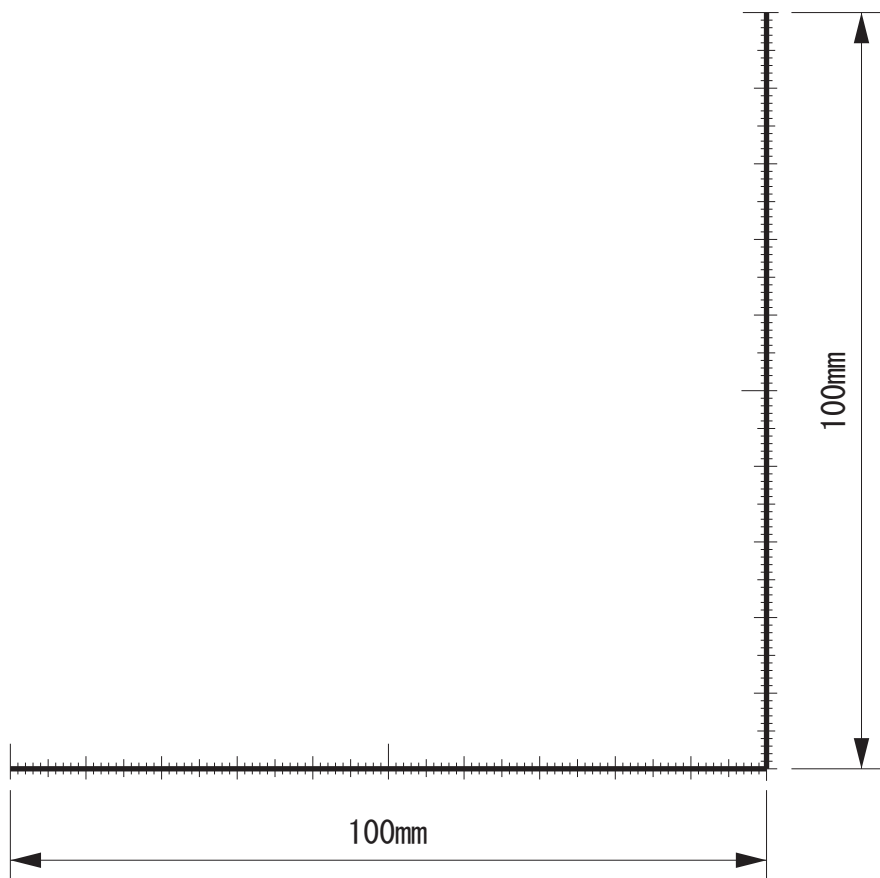
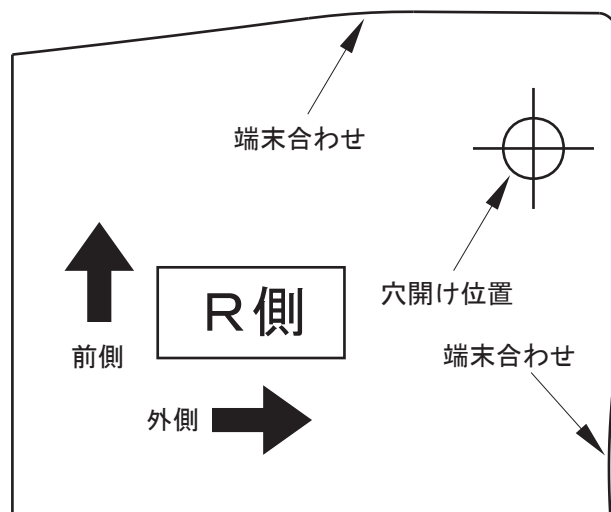
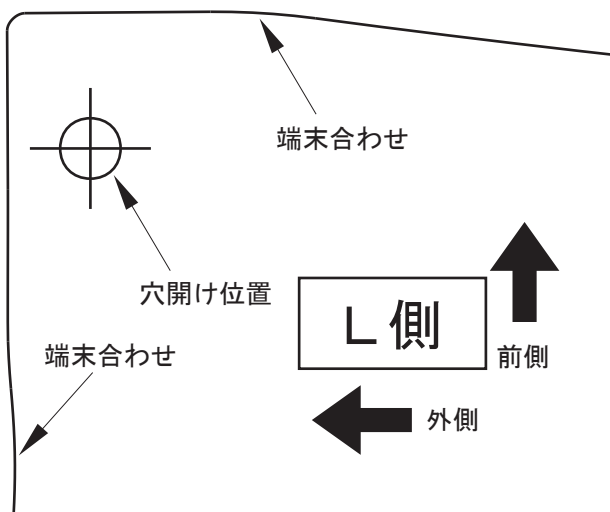


⑤取付位置を確認し、両面テープの離型紙を→の方向に剥がし、圧着する。
※両面テープの圧着は十分行うこと。圧着不足はスポイラーの浮き剥がれの原因となります。



⑥各部のボルトを本締めし、取付状態が完全か確認する。
本締め時トルク8.8N・m (0.9kgf・m)

⑦テールゲート裏のハーネスグロメットを元に戻す。



SCALE 1/1